

身体・生活動作

運動療育

幼稚園・学校

への訪問支援



認知課題

手指スキル

保護者・家庭

サポート

タスカルーサ(従たる事業所)

○支援理念：お子さんのいろいろな個性（カラー）を支援します。

○支援方針：5領域の支援を通じて、お子さんの自信を育てます。

- 営業時間：(平日) 10:00~18:30 / (土曜・長期休み) 9:00~17:30 ●送迎：あり
- 移行支援：学校や保護者のニーズを把握し、相談員との綿密な連携を基に必要な支援を検討します。
- 地域支援・連携：日々の療育プログラムの中での地域行事への参加や、地域資源を生かしたアプローチを行います。
- 職員の質の向上：定期的な職員研修に加えて、個々のお子さんのケース勉強会や、カンファレンスを実施しています。

健康・生活

児童指導員、その他専門職が、お子様の発達段階や、心身の状態に合わせて支援します。お子様が楽しめる活動を取り入れ、ストレスマネジメント、心身のリフレッシュ、不安との向き合い方などの提案・実践アプローチを行います。主治医や常用薬・睡眠の状態などの健康に関する情報も把握していきます。

認知・行動

個別または小グループで、お子様の成長に合わせて認知課題を提供します。生活に活かすためにSSTやロールプレイを行う場合もあります。お子様の課題や特性に合わせて支援を行うことで、お子様の達成感や自信を深め、自力で出来ることを広げるお手伝いを行います。必要に応じ、発達検査を行う場合もあります。

運動・感覚

お子様の発達段階ごとの運動課題や、感覚遊びなど導入します。ダイナミックに体を動かす運動や、道具操作の指先運動、滑らかな動きにつなげる協調動作、ビジョントレーニングなどを行います。体の使い方や運動イメージを育て、感覚の偏りによって生じる生活の困り感にも配慮してアプローチします。

言語・コミュニケーション

個別対応の強みを活かして、声掛けや話すスピード、声の大きさなど、お子様に合わせた支援を行います。言語聴覚士は不在ですが、舌や口の体操・ストローなどを使った息の調節・話し方の練習・フリートーク・話したいことをまとめていく・SST・面接練習等の取り組みを行います。

人間性・社会性

感情コントロールや気持ちの切り替え・時間厳守課題などに取り組んでいきます。スタッフとの活動や遊びを通して、のびのびと自己表現する機会や、共に問題解決する経験を作り、生活につなげていけるよう努めていきます。SSTやフリートークからお友達との距離感などを評価して、関わり方についてアプローチすることもあります。ご家族や学校等での様子をうかがい、実生活をイメージしながら、生活に役立つ支援を目指します。